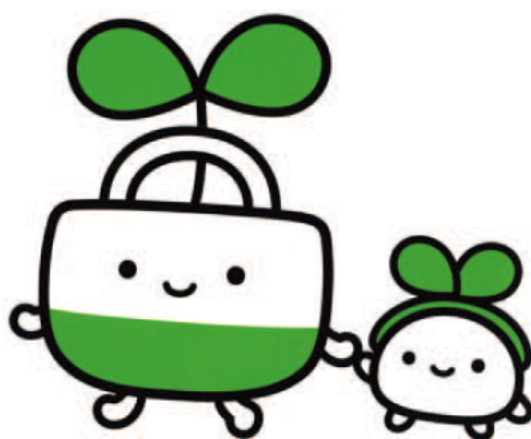


# 平成21年度 東海三県一市グリーン購入キャンペーン

## 実施報告書



ばっくん

がまこ

グリーン購入ネットワーク（GPN）キャラクター

# 1. 実施概要

## ◇目的

グリーン購入の普及と定着を図るため、東海三県一市の広域連携により行政・団体・事業者が協働して消費者に対する啓発キャンペーンを実施し、身近な消費行動を通して持続的発展が可能な社会経済システムの構築を目指す。

## ◇実施時期

平成 22 年 1 月 16 日（土）～2月 15 日（月）

## ◇キャッチフレーズ

グリーン購入～あなたにも！地球にも！やさしいお買い物～

## ◇実施内容

### ①協力店舗における啓発物品の掲示やコーナー設置

ポスターやPOPの啓発物品を協力店舗内に掲示したり、「詰め替え商品」、「環境ラベル商品」、「地産地消・季産季消」等のグリーン購入対象商品を集めたコーナーを設置したりするなど、消費者に対してグリーン購入の普及・啓発を行った。

### ②懸賞応募企画

詰め替え商品、環境ラベル商品を購入した方を対象に、「エコ文具&洗剤詰め合わせ」などが当たる懸賞応募を実施し、「グリーン購入」の普及・啓発とキャンペーンの効果測定を行った。

### ③協力店舗における独自企画の実施

協力店舗において、独自企画を実施していただき、「グリーン購入」の普及・啓発を行った。

### ④EXPOエコマネーとの連携

GREENシールを活用してグリーン購入の促進を図ったほか、「懸賞応募はがき」を直接エコマネーセンターに持参した方へEXPOエコマネーを発行した。

### ⑤東海三県一市グリーン購入説明会の開催

キャンペーンに参加する店舗や詰め替え商品メーカー、エコマーク文具メーカーの担当者等に対して、グリーン購入の必要性や環境ラベルについて理解を深めていただいた。

## ◇主催等

主催：東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

〔 愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、日本チェーンストア協会中部支部、  
グリーン購入ネットワーク（GPN）、財団法人日本環境協会エコマーク事務局 〕

後援：環境省中部地方環境事務所

経済産業省中部経済産業局

農林水産省東海農政局

協賛：○環境ラベル団体

3R活動推進フォーラム

社団法人日本有機資源協会

○詰め替え商品メーカー

花王カスタマーマーケティング株式会社、サラヤ株式会社、ライオン株式会社

○エコマーク文具メーカー

シヤチハタ株式会社、株式会社トンボ鉛筆中部店、プラチナ万年筆株式会社、株式会社美濃商会

○事業者

イビデン株式会社、太平洋工業株式会社

協力：○EXPOエコマネー実施団体

特定非営利活動法人エコデザイン市民社会フォーラム

○販売店

東海三県内3,613店舗（三県外100店舗）

業態	社名	参加店舗					
		岐阜	愛知	三重	名古屋	合計	三県外
チェーンストア	イオンリテール株式会社中部カンパニー	9	22	18	8	49	
	株式会社イトーヨーカ堂	2	7		1	9	
	株式会社オークワ	2	2			4	
	合同会社西友	6	16		4	22	
	株式会社ダイエー		6		6	6	
	株式会社バロー	55	35	4	15	94	
	マックスバリュ中部株式会社	3	19	47	17	69	4
	株式会社ヤマナカ	4	62	4	26	70	
	ユニー株式会社	21	105	16	26	142	14
	株式会社義津屋	3	17	11	2	31	
百貨店	株式会社岐阜高島屋	1				1	
	株式会社ジェイアール東海高島屋		1		1	1	
	株式会社豊橋丸栄		1			1	
	株式会社松坂屋		3		2	3	
	株式会社丸栄		1		1	1	
	株式会社三越		2		2	2	
	株式会社名鉄百貨店		2		1	2	
	株式会社ヤナゲン	2				2	
スーパー	株式会社アオキスーパー		45		14	45	
	株式会社シジニー・ショップ東海		1			1	
	株式会社主婦の店 土岐店	6				6	
	株式会社主婦の店 中津川店	9				9	
	株式会社パレ	2	13		5	15	
	株式会社マイカル		2	2	2	4	

業態	社名	参加店舗					三県外
		岐阜	愛知	三重	名古屋	合計	
生協	愛知県職員生活協同組合		6		3	6	
	岐阜大学消費生活協同組合	2				2	
	生活協同組合コープぎふ	6				6	
	生活協同組合コープみえ			2		2	
	名古屋勤労市民生活協同組合 (めいきん生協)		14		8	14	
	みかわ市民生活協同組合		6			6	
コンビニエンスストア	株式会社サークルKサンクス	245	1,030	220	331	1,495	
	株式会社ファミリーマート	94	448	120	160	662	
ドラッグストア	株式会社スギ薬局	45	230	35	65	310	10
	株式会社スギヤマ薬品	5	73	7	26	85	
	杉浦薬品株式会社	13	29		2	42	
	中部薬品株式会社	64	59	1	18	124	32
	株式会社ユタカファーマシー	30	12	1	5	43	
ホームセンター	株式会社カーマ	19	59	8	12	86	40
	株式会社コメリ	35	7	43		85	
	トステムビバ株式会社	3	3	3	1	9	
	ホームセンターバロー (株式会社バロー)	27	6	3	1	36	
	株式会社名鉄生活創研	1	1		1	2	
文具店	株式会社栗田商会		7		2	7	
	サン・味岡 西尾店		1			1	
	株式会社篠田商会		1		1	1	
合計		714	2,354	545	769	3,613	100

《啓発ツール一覧》

B 3 ポスター（グリーン購入啓発用）

B 3 ポスター（懸賞応募用）



POP（グリーン購入啓発用）W210×H148



マイバッグ持参啓発用



懸賞応募用



懸賞応募用紙 (表) W148×H300



懸賞応募用紙 (裏) W148×H300



郵便番号 4608501

〒4608501 名古屋市中区三の丸3-1-2  
 東海三第一市グリーン購入キャンペーン事務局  
 〒4608501 名古屋市中区三の丸3-1-2

〒4608501 名古屋市中区三の丸3-1-2  
 東海三第一市グリーン購入キャンペーン事務局  
 〒4608501 名古屋市中区三の丸3-1-2

アンケート

性別  男  女

年齢  A層 18歳以下  B層 19歳～29歳  C層 30歳～39歳  D層 40歳～49歳  E層 50歳～59歳  F層 60歳～69歳  G層 70歳～79歳  H層 80歳以上

職業  学生  専業主婦  会社員  自営業  無職  その他

収入  10万円未満  10万円～19万円  20万円～29万円  30万円～39万円  40万円～49万円  50万円～59万円  60万円～69万円  70万円～79万円  80万円～89万円  90万円～99万円  100万円以上

環境意識  非常に高い  高い  普通  低い  非常に低い

グリーン購入  よく知っている  知っている  知らない  聞いたことがない

マイバッグ  持っている  持っていない  持っていないが持っているつもり

詰め替え商品  よく知っている  知っている  知らない  聞いたことがない

エコ文具  よく知っている  知っている  知らない  聞いたことがない

環境ラベル商品  よく知っている  知っている  知らない  聞いたことがない

詰め替え商品  よく知っている  知っている  知らない  聞いたことがない

エコ文具  よく知っている  知っている  知らない  聞いたことがない

環境ラベル商品  よく知っている  知っている  知らない  聞いたことがない

## 2. 具体的取組内容

### (1) 協力店舗における啓発物品の掲示やコーナーの設置



百貨店におけるポスターの掲示



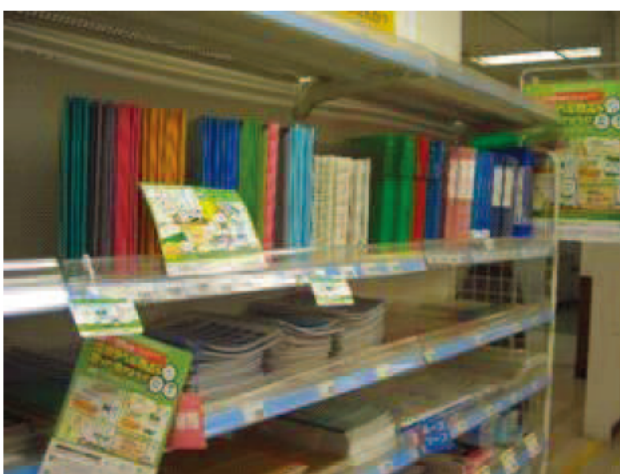
ホームセンターにおけるポスター等の掲示



コンビニエンスストアにおけるレジ液晶画面の表示



ホームセンターのチラシへの掲載



スーパーにおける POP 等の掲示



スーパーにおけるポスター等の掲示

## (2) 懸賞応募企画

### 《実施期間》

平成 22 年 1 月 16 日（土）～2 月 15 日（月）（当日消印有効）

下記の環境ラベル商品又は詰め替え商品を購入した方に、抽選で「エコ文具&洗剤詰合せ」を 50 名様、文具券 500 円分を 700 名様、合計 750 名様にプレゼントした。



### 《応募方法》

参加店舗内に備え付けの応募用紙に、①郵便番号・住所・電話番号、②氏名、③購入した商品の環境ラベル又は詰め替え商品の別・商品名、④お買い上げ店名を明記し、アンケートに回答した上、郵送にて応募する。官製はがきにこれらの事項を記入し、応募することもできる。

【送付先】〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2

愛知県環境部環境活動推進課内

「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」実行委員会事務局

※最寄りの EXPO エコマネーセンターに直接持参し応募することもでき、その場合、EXPO エコマネー発行対象となる。

### 《アンケート内容》

●性別/A. 男 B. 女

●年齢/A. 20 歳未満 B. 20 歳以上 C. 30 歳以上 D. 40 歳以上  
E. 50 歳以上 F. 60 歳以上 G. 70 歳以上

●質問 1/「あなたは、普段の買い物でどのようなことを実践していますか。」  
(複数回答可)

- A. ものを購入する前に、本当に必要かどうかよく考えてから買う
- B. 詰め替え商品を選ぶ
- C. 環境ラベルのついた商品を選ぶ
- D. リサイクル商品を選ぶ
- E. 省エネ商品を選ぶ
- F. 地元、旬のものを選ぶ
- G. くり返し使えるものを選ぶ
- H. マイバッグを持参する
- I. 特に実践していない

●質問 2/「質問 1 の A から H までの取組みなど、環境への負荷が少ないものやサービスを選んで購入することを『グリーン購入』といいます。これまでに『グリーン購入』という言葉をご存知でしたか。」

- A. 知っていた
- B. このキャンペーンで知った

●質問 3/『グリーン購入』の取組みについて」

- A. これからも取り組む
- B. このキャンペーンを機会に取り組む
- C. 今後も取り組まない

●自由記入欄/「東海三県一市グリーン購入キャンペーンへのご意見や、グリーン購入をもっと広めるためのアイデアなどがございましたらご記入ください。」



《 当選発表 》

厳正な抽選のうえ当選者を決定した。当選者への賞品の発送をもって発表にかえた。

《 懸賞応募企画の抽選結果 》

○抽選日

平成 22 年 3 月 10 日（水）

○応募者数

4, 3 9 6 名

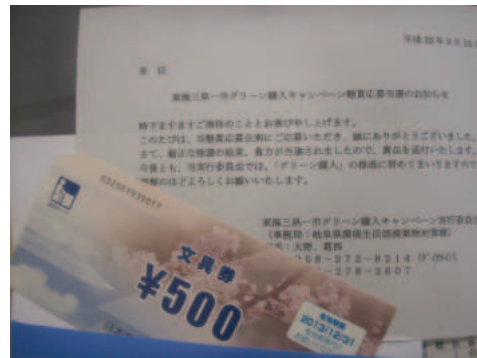
○当選者数

7 5 0 名

《 アンケート結果 》

14～17 ページに記載

《 賞品 》



- ※エコ文具&洗剤詰合せ 賞品提供企業  
花王カスタマーマーケティング株式会社  
サラヤ株式会社  
シヤチハタ株式会社  
ゼブラ株式会社  
株式会社トンボ鉛筆中部店  
プラチナ万年筆株式会社  
株式会社美濃商会  
ライオン株式会社

### (3) 協力店舗における独自企画の実施

#### ○ユニー株式会社

##### 「バイオマス容器商品を買ってユニー商品券を当てよう！」キャンペーン

バイオマスプラスチック容器商品購入者を対象とした懸賞応募を実施した。

- ・ユニー商品券 2,000円分 50名
- ・環境配慮商品マイ箸セット 200名



#### ユニー環境フェア

##### ① アピタ環境展

アピタ環境学習、アピタ環境紙芝居、アピタ環境クイズ、モリゾーとキッコロとの写真撮影会、EXPO エコマネーセンター出張ブースの出展を実施した。

店舗名 (所在地)	実施日
アピタ稲沢東店 (愛知県)	平成 22 年 1 月 16 日 (土)・17 日 (日)
アピタ東海通店 (名古屋市)	平成 22 年 1 月 23 日 (土)・24 日 (日)
アピタ大垣店 (岐阜県)	平成 22 年 1 月 30 日 (土)・31 日 (日)
アピタ桑名店 (三重県)	平成 22 年 2 月 6 日 (土)・7 日 (日)



## ②グリーン購入で EXPO エコマネーのポイント発行

環境配慮商品や地産地消商品などの購入、公共交通機関での来店、ユニー環境紙芝居や環境クイズへの参加に対してポイントを付与し、景品と交換した。

《ポイント数及び景品》

- ・商品1点の購入につき、1ポイント付与
- ・2ポイントで水切りネット、4ポイントでマイバッグをプレゼント



## ○株式会社岐阜高島屋

東海三県一市グリーン購入キャンペーンにあわせて、「エコ商品」の販売とスタンプサービスによりマイバッグ持参の啓発を行った。



## ○イオンリテール株式会社中部カンパニー

子ども達を対象に、買い物の模擬体験を通じてグリーン購入について理解できる環境教育プログラム「買い物ゲーム」を実施した。

### 《実施日時》

平成 22 年 2 月 11 日（木） 14 時 30 分～16 時

### 《実施場所》

イオン千種ショッピングセンター（1 階セントラルコート）

### 《参加者数》

名古屋市内在住の小学生 14 名



(4) EXPO エコマネーとの連携

○特定非営利活動法人エコデザイン市民社会フォーラム  
「GREEN シール」を活用したグリーン購入の促進

グリーン購入キャンペーン対象商品など参加店舗が指定した商品の購入者に「GREEN シール」を発行し、シール 50 枚で 50 円相当のエコ商品との交換や割引を行った。

参加店舗 (所在地)
アピタ豊田元町店 (愛知県)
ジャスコ高橋店 (愛知県)
ジャスコ豊田店 (愛知県)



EXPO エコマネーセンター出張ブース

EXPO エコマネーセンター出張ブースの出展や、環境アンケート、モリゾー・キッコロとのふれあいイベントを以下の店舗で実施した。

店舗名 (所在地)	実施日
アピタ稲沢東店 (愛知県)	平成 22 年 1 月 16 日(土)・17 日(日)
アピタ東海通店 (愛知県)	平成 22 年 1 月 23 日(土)・24 日(日)
アピタ大垣店 (岐阜県)	平成 22 年 1 月 30 日(土)・31 日(日)
ジャスコ名古屋みなと店 (愛知県)	平成 22 年 1 月 30 日(土)
アピタ桑名店 (三重県)	平成 22 年 2 月 6 日(土)・7 日(日)
イオン千種ショッピングセンター (愛知県)	平成 22 年 2 月 11 日(木)
ジャスコ高橋店 (愛知県)	平成 22 年 2 月 14 日(日)
ジャスコ豊田店 (愛知県)	



(5) 東海三県一市グリーン購入説明会の開催

グリーン購入の必要性や環境ラベル（エコマーク、再生紙使用マーク、バイオマスマーク）について説明を行うとともに、詰め替え商品、環境ラベル商品を展示した。

《開催日時》 平成 21 年 12 月 15 日（火） 14:00～16:30

《開催場所》 愛知県三の丸庁舎 8 階 大会議室

《内 容》

○東海三県一市グリーン購入キャンペーンについて

（実行委員会事務局）

○グリーン購入の推進について

（グリーン購入ネットワーク事務局）

○環境ラベルについて

①エコマーク

講師：財団法人日本環境協会エコマーク事務局

普及・国際協力課 津崎 貴子氏

②再生紙使用マーク

講師：3R活動推進フォーラム事務局

事務局長 藤本 正氏

③バイオマスマーク

講師：社団法人日本有機資源協会

主幹 加藤 俊明氏

《参加対象》

キャンペーンに参加する店舗、詰め替え商品メーカー、文具（環境ラベル商品）メーカーの担当者、行政機関担当者等

《参加者数》

74名



## 平成 21 年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン アンケート集計結果

### 1 目的

キャンペーンの実施効果を検証するとともに、グリーン購入のさらなる普及に向けた意見やアイデアを消費者から募集し、協賛企業・団体・参加店舗へフィードバックする。

### 2 調査の概要

《実施期間》 平成 22 年 1 月 16 日(土)～2 月 15 日(月)

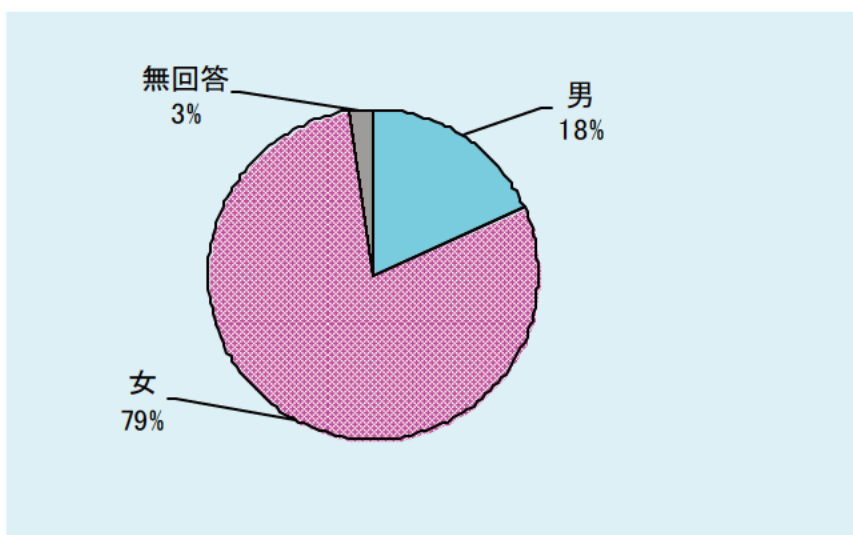
※ 平成 22 年 2 月 15 日 当日消印有効

《対象者》 キャンペーン懸賞応募者

《延べ回答者数》 4,396 名

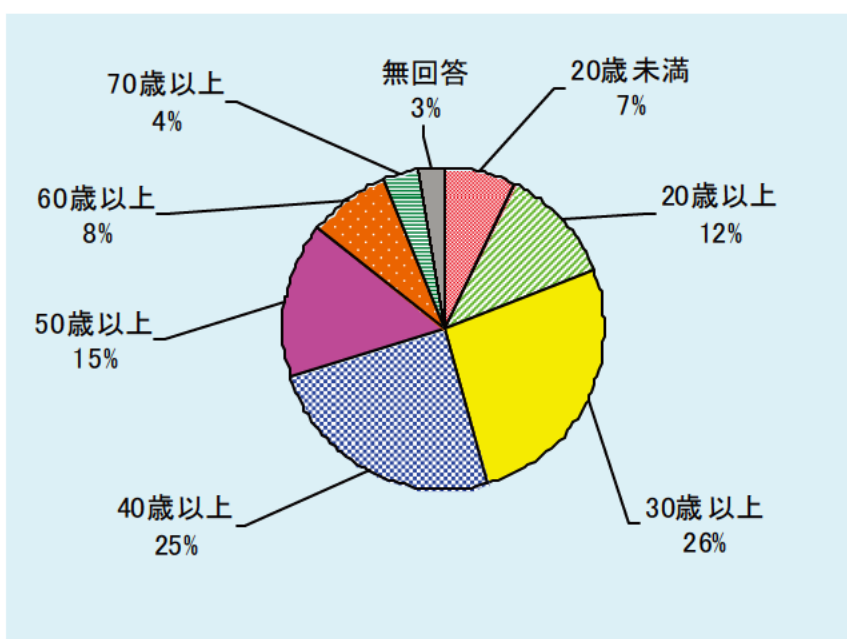
### 3 調査結果

#### ○ 性別



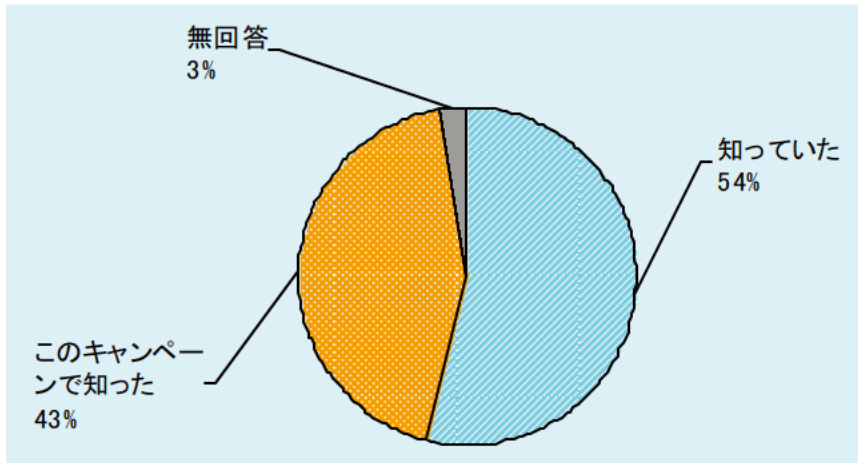
回答者のうち、男性が 18%、女性が 79%で、女性が多くを占めている。

#### ○ 年齢



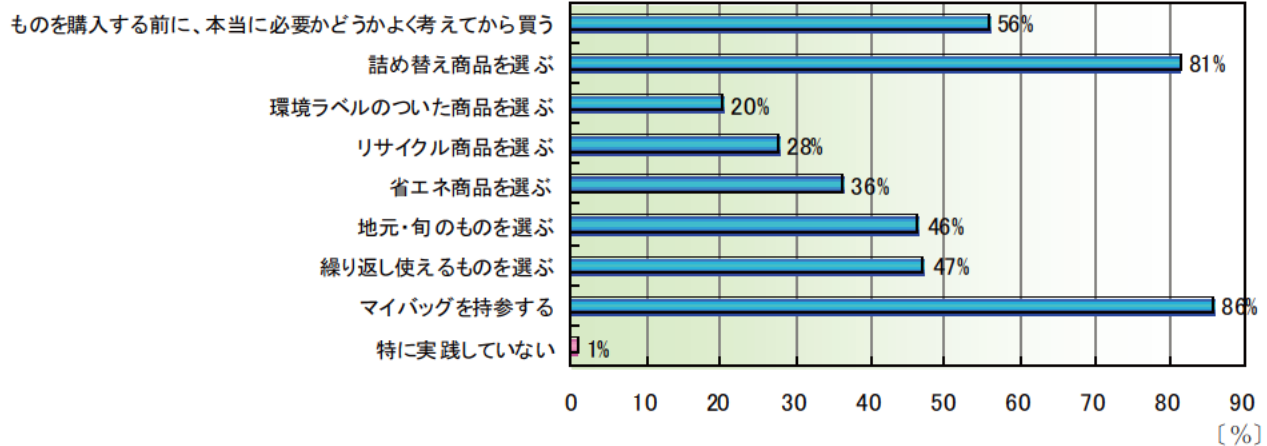
回答者の年齢構成を見ると、30歳代、40歳代が多い。次いで、50歳代、20歳代の順に多くなっており、20歳未満または60歳以上は、それぞれ全体の1割未満となっている。

## ○ グリーン購入についての認知度



グリーン購入を「知っていた」と回答した者は、全体の54%と半数を超える程度だが、「このキャンペーンで知った」と回答した者が43%と半数弱で、キャンペーンはグリーン購入の認知度を高める一つのきっかけとなっていると考えられる。

## ○ 普段の買い物で実践している「グリーン購入」



詰め替え商品の購入、マイバッグの持参は、それぞれ、81%、86%と8割を超え、取組がかなり浸透していると言える。環境ラベル商品の購入は、最も実施率が低く20%で、引き続き、普及、啓発が必要である。

## ○ 普及啓発効果

①キャンペーン前に「グリーン購入」を...	②「グリーン購入」に...	人数(人)	①に占める②の割合(%)
知っていた (2,373名、全体の54%)	これからも取り組む	2,248	94.7%
	このキャンペーンを機会に取り組む	100	4.2%
	今後もし取り組まない	5	0.2%
	無回答	20	0.8%
このキャンペーンで知った (1,899名、全体の43%)	これからも取り組む	825	43.4%
	このキャンペーンを機会に取り組む	1,059	55.8%
	今後もし取り組まない	8	0.4%
	無回答	7	0.4%
無回答 (124名、全体の3%)	これからも取り組む	9	7.3%
	このキャンペーンを機会に取り組む	2	1.6%
	今後もし取り組まない	0	0.0%
	無回答	113	91.1%



キャンペーン前に、「グリーン購入」を知っていた者のうち、「これからも取り組む」または「このキャンペーンを機会に取り組む」と答えた者が合わせて約 99%、また、「グリーン購入」をキャンペーンで知った者のうち、「これからも取り組む」または「このキャンペーンを機会に取り組む」と答えた者が合わせて約 99%となっており、キャンペーンが、グリーン購入について再認識したり、取り組むきっかけとなっていることがうかがえる。

## ○「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」への意見やグリーン購入をより広げるためのアイデアなど

\* 「キャンペーンをこれからも実施して欲しい」、「全国に広めて欲しい」といった意見や、普段実践している「グリーン購入」の取組の紹介なども数多く寄せられましたが、ここでは、①キャンペーンに対して ②環境ラベルに対して ③商品メーカーに対して ④販売店に対して ⑤その他 の5つに区分し、主なものを紹介します。

### ①キャンペーンに対して

- ・ 幼稚園、保育園、小学校などへ出前授業を行ってはどうか。
- ・ 雑誌やテレビ CM、地下鉄で広報してはどうか。
- ・ 地区の回覧板にチラシを入れてはどうか。
- ・ レシートにキャンペーンの宣伝を入れてはどうか。
- ・ キャンペーン対象商品のチラシを店頭などに置いて欲しい。
- ・ 多くの人が集まる、病院、スーパー、コンビニ、美容室、温泉施設などにパンフレットなどを設置してはどうか。
- ・ キャンペーンのキャラクターをつくって啓発してはどうか。
- ・ 子どもを対象に、ポスターを公募してはどうか。
- ・ 懸賞応募はがきのようなものを作成することが、環境へ負担をかけているのでは。
- ・ インターネットでの応募にすれば、紙を使わずよりエコだと思う。
- ・ 年配の人ほど、新しいエコ商品を知らずに従来からの使い慣れたものを購入しがち。高齢者向けの講習会や勉強会をしてはどうか。
- ・ 小売店にもっと協力を要請すべき。
- ・ キャンペーンソングをつくってはどうか。
- ・ 懸賞応募で、環境ラベルを切り取って貼るようにしてはどうか。

### ②環境ラベルに対して

- ・ 環境ラベルの表示が小さい。もっと分かりやすい位置につけて欲しい。
- ・ 環境ラベルの下に、その商品を使用することでどのくらい環境に貢献できるのか、具体的な数値で表示してはどうか。環境に「やさしい」というのは、曖昧で分かりづらい。
- ・ 商品の陳列棚の値札に環境ラベルを表示すると目立ち、知名度が上がると思う。
- ・ 環境ラベルは種類が多くて分かりづらい。1種類に統一してはどうか。

### ③商品メーカーに対して

- ・ 異なるメーカーのものでも詰め替えられるよう本体を工夫して欲しい。
- ・ カードゲームのカードを再生紙にしてはどうか。
- ・ 詰替用の液体商品は、最後まできれいにしぼり出すのが難しい。
- ・ 詰替用の液体商品は、注ぎ口を本体のボトルの口に入れにくい。シャンプーなどは、ポンプの部分でなく、本体の方の部分を外せると良い。

- ・ 文具などは、リサイクル商品でも学生が使いたくなるようなかわいいデザインのものがあると良い。
- ・ 洗濯用粉洗剤には、初めからプラスチックスプーンをつけなくても良いのでは。
- ・ お菓子や化粧品のパッケージをもっと簡易にして欲しい。
- ・ 醤油、味噌、みりんなども詰め替えがあると良い。
- ・ 本体商品の流通量を減らせば、詰め替え商品の流通量が増えると思う。
- ・ バイオマスマークのついた容器がもっと広まると良い。

#### ④販売店に対して

- ・ 詰め替え商品、リサイクル商品などをもっと安価で販売して欲しい。ボトル商品より少量で、割高な気がする。
- ・ グリーン購入の対象商品コーナーを設置して欲しい。
- ・ 食品トレーを減らし、ばら売り、量り売りを増やして欲しい。
- ・ 肉などは真空パックにしてはどうか。
- ・ 簡易包装を進めて欲しい。
- ・ 野菜など地産・地消商品の近くにレシピを置いてはどうか。
- ・ 地元で穫れた野菜は、多少の傷や規格外のものであっても安く売って欲しい。

#### ⑤その他

- ・ グリーン購入をすることで、ポイントが加算され、植樹や環境活動に寄付したり、エコ商品と交換できたりすると良い。
- ・ グリーン購入をすることで、具体的に、どのくらい環境によいのか、目で見ても簡単に分かるようなイベントがあると良い。
- ・ カップ麺などのインスタント食品の容器も回収してもらえると良い。
- ・ 「グリーン購入」という言葉の意味が分かりにくい。
- ・ ペットボトル飲料の販売数が多いように思う。
- ・ よりコンパクトで、丈夫なマイバッグがあると良い。
- ・ 専門店の一つとして、または独立した店舗として、グリーン購入専門のアンテナショップをつくってはどうか。
- ・ ドギーバッグを普及させるなど、飲食店での食べ残しの持ち帰りを進めて欲しい。
- ・ キャンペーン期間だけでなく、一年中「グリーン購入」を意識できるよう、年間通してポスターなどが貼ってあると良い。
- ・ 育児雑誌で「グリーン購入」を広報してはどうか。
- ・ 「グリーン購入」は男性にあまり知られていない気がするので、男性誌で広報してはどうか。



広報の状況

No	媒体の種類	媒体の名称	掲載年月日・放送年月日時間など	実施主体
1	Eメール	メールマガジン 「エコマーク広報」	平成22年1月5日(火)、 2月1日(月)	財団法人 日本環境 協会エコ マーク事 務局
2	ホームページ	エコマーク事務局ホームペ ージ	平成22年1月19日(火)	
3	ホームページ	グリーン購入ネットワーク ホームページ	平成21年12月25日(金)	GPN
4	テレビ	CBCテレビ 「あいちホット情報」	平成22年1月23日(土) 18:50~18:55のうち、75秒程度	愛知県
5	テレビ	NHK、東海テレビ(地上デ ジタル放送・データ放送)	平成22年1月16日(土) ~1月20日(水)	
6	ラジオ	FM愛知「AICHI SATURDAY TOPICS」	平成22年1月16日(土) 8:16~8:19	
7	県広報紙	広報あいち日曜版	平成22年1月3日(日)	
8	県広報紙(Web)	ウェブマガジン 「Ai県Webマガジン」	平成22年1月8日(金)号	
9	ホームページ	愛知県公式Webページ 「ネットあいち」	平成21年12月25日(金)	
10	環境部情報紙	愛知県環境情報紙 「環境かわら版」	平成21年12月号(第163号)、 平成22年1月号(第164号)	
11	電光掲示板	交通安全協会ビル電光ニュー ース	平成22年1月17日(日) ~1月23日(土)	
12	庁内LAN	愛知県情報管理システム 「フリー掲示板」	平成22年1月14日(木) ~2月15日(月)	
13	庁内放送	愛知県庁 庁内放送	平成22年1月18日(月)、 2月8日(月)	
14	ホームページ	ぎふポータル	平成21年12月25日(金)	岐阜県
15	ラジオ	岐阜放送ラジオ	平成22年1月5日(火) 17:00	
16	ホームページ	三重県ホームページ	平成21年12月25日(金)	三重県
17	ホームページ	三重の環境と森林(三重県 環境森林部ホームページ)	平成21年12月25日(金)	
18	市広報紙	広報なごや	1月号	名古屋市
19	ラジオ	CBCラジオ	平成22年2月1日(月) 11:20~11:24	

平成21年度  
東海三県一市グリーン購入キャンペーン実施報告書

平成22年3月

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会事務局  
〔 岐阜県（平成21年度事務局）・愛知県・三重県・名古屋市・  
日本チェーンストア協会中部支部・グリーン購入ネットワーク・  
財団法人日本環境協会エコマーク事務局 〕

事務局：岐阜県環境生活部廃棄物対策課  
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1  
TEL 058-272-8214  
FAX 058-278-2607